

令和3年度第4回袖ヶ浦市公民館運営審議会

1 開催日時 令和3年12月21日(火) 午後3時開会

2 開催場所 平岡公民館 2階視聴覚室

3 出席委員

委員長	稲毛 博夫	委員	片寄 礼子
副委員長	大野 俊江	委員	山田 まち子
副委員長	齋藤 隆彦	委員	篠原 和行
委員	庄司 光利	委員	前田 元子
委員	代田 雅文	委員	石井 喜三江
委員	早川 敦		

(欠席委員)

委員	田中 輝博
----	-------

4 出席職員

生涯学習課長	高浦 正充	長浦公民館顧問	地引 等
市民会館館長	濱崎 雅仁	根形公民館館長	大田 知司
市民会館副主幹	三沢 徹	根形公民館顧問	平賀 栄三郎
平川公民館館長	中畑 浩治	平岡公民館館長	鹿嶋 章夫
平川公民館顧問	今宮 公雄	平岡公民館顧問	在原 徹
長浦公民館館長	塩谷 利之		

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 議題

(1) 令和3年度市民会館・公民館まつり代替行事の実施結果について

7 報告

(1) 令和4年袖ヶ浦市成人式の取組状況について

8 その他

(1) 君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会・君津地方公民館連絡協議会合同研修会の出欠について

- (2) 第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会の出欠について
- (3) 第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会感謝状贈呈候補者選考会の開催について
- (4) 次回公民館運営審議会のご案内

9 議事

稲毛委員長

議題(1) 令和3年度市民会館・公民館まつり代替行事の実施結果について、事務局から説明をお願いします。

事務局

(資料1 ページから7ページについて、濱崎市民会館館長、中畑平川公民館館長、塩谷長浦公民館館長、大田根形公民館館長、在原平岡公民館顧問が説明)

稲毛委員長

議題1の件について、委員の皆様からご質問等があればお受けいたします。

代田委員

長浦公民館では動画の上映がありました。動画の上映は長浦公民館だけのようですが、私も実際に拝見しました。発表部門は、直接、生で見ることができればそれに越したことはありませんが、コロナ禍という制約の中で、動画上映を行われたことは良かったと思います。また、動画の画面が大きく、迫力があってとても良かったです。

(「賛成」の声あり。)

稲毛委員長

確かに動画の上映は、足を止めて見てくれたので、良かったと思います。

山田委員

どこの公民館も様々な工夫をされていてとても良かったと思いますが、防災関連の展示があり、各館が共通して、間近に展示されていたのは良かったと思います。

展示会ということですが、入館してみると素晴らしい作品が展示されていたにもかかわらず、見ている人が少なくて残念でした。家や近所でも、展示会をやっていることを知らなかった人達がおり、また、公民館等に旗も出ていなかったもので、やっていることはもっとPRした方が良かったと思います。

石井委員

平岡公民館のマスコットキャラクターのネーミングについて、私も投票させてもらいましたが、なんという名前に決まったのでしょうか。

在原平岡公民館顧問

「おかピィ」です。

石井委員

「おかピィ」ですか。かわいい名前ですね。

それから、切り絵はとても素晴らしかったです。感動しました。

鹿嶋平岡公民館館長

切り絵は、来年の郵便局のカレンダーにも採用された有名な作家の方が制作されました。

庄司委員

作品展示会、拝見させていただきました。学校も、いろいろな行事をやるのに段取りや計画など、実施するのは大変なことであり、ましてや、形を変えて実施するというのは大変、ご苦労があったのではないかと感じています。そのような中でも、学校の生徒達も発表の場を求めていることが多いので、サークルの方達もそのように思っている方が多いのではないかと思います。是非、次年度も、どのような形であれ、発表の場を設けていただきたいと思います。

早川委員

お疲れ様でございました。私は音楽協会から公運審の委員として出ておりますが、下部の袖ヶ浦交響楽団でも活動をしています。今年、2年ぶりに定期演奏会を10月下旬に開催しましたが、観客を入れるべきかどうか、最後まで悩みました。団員の関係者やジュニアオーケストラの子ども達しか入れられません。お客が入れば、発表にも力が入るし、熱も入ると思いますが、やはりこのような状況の中でいろいろ工夫をし、やられたというのは大変なことだと思います。

音楽協会も、2年間、演奏会を開催していない状況なので、来年度以降、公民館まつりでも、できることがあれば一緒にやりたいと考えています。

片寄委員

公民館まつりを中止し、代替行事に変更する過程の中で、5館ともいろいろな葛藤や悩みがあったようにお聞きしていますが、代替行事を開催した結果、どの館も、来館者数が昨年を上回ったということで、本当に良かったと思っています。

現場の公民館の皆さんは、ストレスもあったと思いますし、決断には勇気が必要だったと思いますが、昨年度よりも来館者数が多かったということで、ご苦勞に感謝したいと思います。

私は、長浦公民館に行きましたが、先ほど動画の話が出ておりましたが、動画は迫力があり、皆さんの一生懸命さが伝わってくるものでした。私自身、合唱サークルをやっていますが、今回の動画撮影は見送ってしまった経緯がありますので、来年度、そのような機会があれば、皆に勧めてみたいと思います。

それから、長浦公民館のフォトコンテストについてですが、一般の方の作品の他に、公民館の職員も作品を出されていて、日頃とは違う様子を見ることができ、とても楽しく見せていただきました。

それから、外でアンケート用紙が配られていましたが、加えて、スマートフォンでも回答ができるようになっていました。やってみると、思いの外、簡単にできたので、すぐに感想を送ることができました。ちなみに、スマホでの回答者は、何人くらいいましたか。

塩谷長浦公民館館長

紙で出された方が大多数でありました。数字ははっきりしませんが、1割くらいであったと思います。

片寄委員

操作が簡単であったので、これも一つの方法ではないかという感想を持ちました。写真展も、職員の皆さんとお近づきになれたような、そういう写真展でありました。

大野副委員長

各公民館の皆様、お疲れ様でした。私も全部の公民館を回らせてもらいましたが、長浦公民館の動画発表や、館内放送を使って発表の案内をしていたところがとても良かったと思います。館内放送を使って、「こういうことをしていますよ。」と案内をしていたのは、長浦だけであったかなと思います。

それから、広報紙に、「公民館まつり中止」の後に「代替行事の開催」の記事があったと思いますが、公民館まつりの「中止」という言葉が表に立っていたように感じました。そのため、代替行事をやっていることが周知不足であったのではないかと感じました。

しかし、各公民館とも工夫をされていることが多かったです。

平川のミニ企画は、昨年もありましたが、とても目を引くようなものでしたし、「簡単工作」という内容も良かったです。長浦は、勿論動画上映が良かったし、根形もサークル発表会や参加・体験なども織り交ぜられ、子ども達もたくさん参加されており、コロナ禍とは思えないほど、皆さん、とても生き生きとしていて

良かったと思います。

平岡もいろいろな取組みをしているのに、参加者が多くなかったのはとても残念でした。切り絵もとても素晴らしかったのですが、それぞれの作品の良さを伝えてあげたかったなと思いました。根形は、サークルの方が受付等にいらっしやいましたが、設置しているところで、少しは説明や話を聞ける人がいた方がいいのではないかと思う展示会でした。

齋藤委員

動画上映は、とても評判が良いということで、お聞きしたいのですが、動画を撮っていた人は同じ人でしたか。演奏会等を撮るときの、マイクのセッティングなども技術が必要だったと思いますがどうだったのでしょうか。また、費用もかかりましたか。

塩谷長浦公民館館長

ただ今の質問ですが、事前に団体あてに、公民館が動画を撮った方がよいか、希望を聞きました。蔵波中学校及び長浦中学校の発表は、もともと学校のPR用に制作されたデータを借用し、その中から切り取って短縮版にした動画を上映しました。自分達で撮影ができないという団体は、職員が撮りましたが、職員のスマホ等、手持ちの機材を活用して作りました。

動画を上映する段階になって、ソフトウェア著作権等により、最大画面にできないなど、いくつもの難関を突破して当日を迎えました。カメラも個人持ちでありましたので、費用については、あまりかかっていません。

片寄委員

方向が違うかもしれませんが、PRが足りなかったという意見が出ておりましたので、PRの方法として、私は生活安全メールを利用していますが、公民館まつりも代替行事も年1回の大きな行事ですので、そういうものを利用するのは、筋が違うのでしょうか。公民館まつりであろうと、代替行事であろうと、生活安全メールで、ポイントを流せれば良いのではないかと思いますがいかがでしょうか。

濱崎市民会館館長

生活安全メールは、災害情報などを送るもので、以前はこういったものはふさわしくないと言われていましたが、最近は、市もラインやツイッターなど、別のSNSで情報を発信することができますし、若い世代の方はラインを見ている人が多いので、今後は、そういったものの活用もしていきたいと思います。

片寄委員

趣旨が違ったりしないですか。

濱崎市民会館館長

市の健康診断なども案内をしていますので、確認してみます。

稲毛委員長

それでは質問が無いようですので、議題（１）につきましては終わりとさせていただきます。

次に報告（１）令和４年袖ヶ浦市成人式の取組状況についてであります。内容につきましては資料８ページ及び１２ページにあります。事務局より報告をお願いします。

事務局

（資料に基づき、濱崎市民会館館長が説明）

稲毛委員長

ただ今の報告（１）につきまして、委員のみなさまから質問等ありましたらお受けいたします。質問が無いようですので、報告（１）につきましては終わりにいたします。

次に、その他（１）君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会・君津地方公民館連絡協議会合同研修会の出欠についてであります。内容は、お手元の資料の１３ページと１４ページです。事務局から説明をお願いします。

事務局

（三沢市民会館副主幹から説明）

稲毛委員長

その他（１）の件について、質問等がありましたらお願いします。無いようですので、その他（１）につきましては終了いたします。

次に、その他（２）第３７回袖ヶ浦市生涯学習推進大会の出欠についてであります。内容は、お手元の資料１５ページのとおりです。事務局から説明をお願いします。

事務局

（三沢市民会館副主幹から説明）

稲毛委員長

その他（２）の件について、質問等がありましたらお願いします。無いようですので、その他（２）につきましては終了いたします。

次に、その他（３）第３７回袖ヶ浦市生涯学習推進大会感謝状贈呈候補者選考会の開催についてであります。内容は、お手元の資料１６ページのとおりです。事務局から説明をお願いします。

事務局

（三沢市民会館副主幹から説明）

稲毛委員長

その他（３）の件について、質問等がありましたらお願いします。無いようですので、その他（３）につきましては終了いたします。

次に、その他（４）次回公民館運営審議会のご案内であります。事務局から説明をお願いします。

事務局

（三沢市民会館副主幹から説明）

稲毛委員長

以上をもちまして本日の議事はすべて終了いたしました。慎重審議ありがとうございました。

午後４時８分 閉会

令和3年度第4回袖ヶ浦市公民館運営審議会

日時：令和3年12月21日（火）

午後3時～5時まで

場所：平岡公民館2階視聴覚室

次 第

1 開会のことば

2 委員長あいさつ

3 生涯学習課長あいさつ

4 議題

(1) 令和3年度市民会館・公民館まつり代替行事の実施結果について

5 報告

(1) 令和4年袖ヶ浦市成人式の取組状況について

6 その他

(1) 君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会・君津地方公民館連絡協議会合同研修会の出欠について

(2) 第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会の出欠について

(3) 第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会感謝状贈呈候補者選考会の開催について

(4) 次回公民館運営審議会のご案内

7 閉会のことば

第24期袖ヶ浦市公民館運営審議会委員名簿(令和3年度)

No.		氏名	選出区分	備考
1	委員	しょうじ みつとし 庄司 光利	学校教育 小中学校長会代表	1期目
2	委員	しろ た まさふみ 代田 雅文	社会教育 文化協会代表	2期目
3	委員	た なか てるひろ 田中 輝博	社会教育 子ども会育成会連絡協 議会代表	3期目
4	委員	はやかわ あつし 早川 敦	社会教育 音楽協会代表	3期目
5	委員	いなげ ひろお 稲毛 博夫	社会教育 スポーツ協会代表	委員長 8期目
6	委員	さいとう たかひこ 齋藤 隆彦	家庭教育	副委員長 3期目
7	委員	おおの としえ 大野 俊江	学識経験者	副委員長 5期目
8	委員	かたよせ れいこ 片寄 礼子	学識経験者	3期目
9	委員	やまだ まち子 山田 まち子	学識経験者	2期目
10	委員	しのはら かずゆき 篠原 和行	学識経験者	1期目
11	委員	まえだ もとこ 前田 元子	学識経験者	1期目
12	委員	いしい きみえ 石井 喜三江	公募委員	1期目

任期 令和2年7月1日から令和4年6月30日まで
(庄司委員は前任の退職に伴い、令和3年4月28日から令和4年6月30日まで)

議題（１）令和３年度市民会館・公民館まつり代替行事の実施結果について

市民会館活動サークル等展示・発表会実施報告

開催日：令和３年１１月６日（土）～１１月７日（日）

会場：市民会館大ホール1階ホワイエ 他

来場者数：1,396人(1日目624人、2日目772人)

【展示】

No.	団体等名称	出品数等	展示作品等の内容
1	大空保育園	33点	日常風景紹介の展示、工作
2	認定こども園まりん	1点	工作
3	ユーカリ保育園	41点	絵画、工作
4	子ども館	1点	活動内容紹介の展示
5	ファミリーサポートセンター	1点	活動内容紹介の展示
6	ミュージカルアカデミー	1点	活動内容紹介の展示
7	NPO法人子どもるーぷ袖ヶ浦	2点	活動内容紹介の展示
8	伝統工芸保存会	6点	和風
9	昭和小学校	144点	絵画、工作、書道
10	奈良輪小学校	112点	絵画、工作、書道
11	昭和中学校	11点	書道
12	袖ヶ浦高校	20点	書道
13	袖書会	14点	書道
14	翠書会	12点	書道
15	さわらび短歌会	17点	短歌
16	一般参加	2点	生け花
	合計	418点	

【経過】

- 6月～8月 市民会館まつり開催方法等の検討
- 8月23日 市民会館まつり実行委員会議（参加意向調査書配布）
- 9月30日 参加意向調査書提出期限
- 10月13日 各活動サークル等に対し、市民会館まつりの中止及び「市民会館活動サークル等作品展示・発表会」の実施に係る通知
- 10月15日 広報そでがうら、ホームページに記事掲載
- 10月26日 市民会館活動サークル等作品展示・発表会参加団体打合せ
- 11月 1日 準備開始（4日～5日展示サークル等作品搬入）
- 11月 6日～7日 市民会館活動サークル等作品展示・発表会
- 11月 8日～9日 片付け、展示サークル等作品撤収

【成果】

新型コロナウイルス感染症の影響により、思うように活動が出来ないサークル等がある中で、活動を継続しているサークル等に加え、保育園、認定こども園、小学校、中学校、高等学校などから、当該展示・発表会の趣旨をご理解いただき、出展にご協力をいただいたことにより、昨年度以上に多くの方々にご来場いただくことができました。

また、今回は新型コロナウイルス感染症対策として、中ホール棟階段入口と大ホールホワイエ入口の2か所に受付を設置し、来場者の氏名・体温・体調などを記入いただくとともに、二重受付防止のためマスクに受付済の目印となるシールを張るようお渡しするなど手間のかかるものであった。

しかしながら、社会教育推進員をはじめ、出展いただいたサークル等や今回残念ながら参加を見合わせたサークル等からも人員を派遣いただけたことにより、スムーズに受付を行うことができたことはもとより、協力の「輪」を感じる素晴らしいイベントとなった。

【課題】

今回は残念ながら大ホールで発表を行うサークル等がおらず、活動の成果を発表する機会を設けることができなかったが、今後、同様に発表機会を失ってしまう事を想定し、日常の活動風景などを動画に撮影する事など検討していきたい。

また、今回の来場者の顔ぶれを見ると、子どもの作品を見に来られた家族連れが多かったが、出展関係者だけでなく、昭和地区の地域の方々皆様に興味を持ってご来場いただけるような魅力あるイベントを検討したい。

平川公民館作品展示会実施報告

開催日：令和3年11月13日（土）～11月14日（日）

会場：平川公民館視聴覚室 他

来場者数：221人（1日目144人・2日目77人）

【展示】

No.	団体等名称	出品数等	展示作品等の内容
1	中川小学校	48点	書道等
2	平川中学校	62点	絵画等(美術授業制作品、美術部制作品)
3	さわらび短歌会	16点	短歌
4	伝統工芸保存会	10点	凧
5	平川書道サークル	14点	書道
6	NPO法人たけのこ	1点	平川いきいきサポート紹介
7	中富ふれすぽクラブ	1点	活動紹介
8	一般	4点	書道
9	一般	22点	折り紙作品
10	都市整備課	1点	事業紹介
11	平川公民館	25点	ミニ企画展「太平洋戦争中の平川地区 -学童集団疎開-」
12	平川公民館	50点	ミニ企画展「生誕百年上総掘り師・近藤晴次と上総掘り用具」
13	平川公民館	13点	乳幼児家庭教育学級制作品
14	平川公民館	18点	主催事業写真・公民館だより
15	平川公民館	2点	避難所用パーテーション・段ボールベッド
合 計		287点	

【その他】

実施	内容
社会教育推進員有志	かんたん工作コーナー（簡単に制作できる工作を4種類展示し、接触等新型コロナウイルス感染症に配慮しながらその場ですぐに制作できる工作の指導を行った。手軽にできることがコンセプトだったため、来場者用の椅子も不要だった。）

【経過】

- 8月27日 「第34回平川公民館まつり第1回実行委員会の中止及び実施に係る意見について（依頼）」発送（実行委員候補者に公民館まつり実施についての意見を聴取）
- 9月10日 実行委員候補者に「第34回平川公民館まつり代替事業（展示会）の開催について（通知）」発送（同時に出品希望者を募集）
- 10月12日 出品希望団体代表者に展示会概要等、出品に係る通知を送付
- 10月15日 広報そでがうら記事掲載
- 11月8日～12日 会場設営・作品搬入展示
- 11月13日～14日 平川公民館作品展示会開催
- 11月14日～15日 作品搬出・片付け

【成果】

- ・出品等関わった団体等について、皆コロナ禍等の状況に納得のうえ、自主的な参加による展示会が実施できた。
- ・昨年度はなかったが、今年度は学校から出品があったため、昨年度と比べ倍以上の来場者があった。
- ・社会教育推進員有志の方に自主的に「かんたん工作コーナー」を設けていただき、来場者には手軽に体験や「お土産」ができたことが好評であり、有志の方自身にも来場者に喜んでもらえる係わりができたことに満足があり、社会教育としての交流を生み出した。
- ・展示会場の通路を広く取り、コロナ禍に配慮した会場レイアウトができた。
- ・主催事業の写真を複数枚A3で掲示したところ、事業への問い合わせがあった。
- ・会場にBGMを流し、展示会らしい雰囲気作りができた。
- ・地域の方（一般）の展示も行ったことで、特技を持った方を地域に紹介することができ、また、その後の公民館事業を連携して実施していくことにもつながった。
- ・受付を2ヶ所設けたことで、人流がスムーズだった。受付も職員のみ、最低限の人員配置で行うことができた。
- ・1階ロビーに絵画や折り紙作品等カラフルな作品を配置したことにより人目を引き、（視聴覚室以外は開放していたため）公民館や図書館利用者等、展示会目的の来館者以外の来場があった。
- ・避難所用パーテーションや段ボールベッドを併せて展示したことにより、防災意識の啓発も行うことができた。

【課題】

- ・学校等からもう少し多くの作品や作品の種類を出品いただければ、展示会場の雰囲気になり、もっと多くの来場もあったはずである。
- ・展示会開催時には、新型コロナウイルス感染症が下火だったため、もっと広報をしてもよかった。

長浦公民館サークル等作品展実施報告

開催日：令和3年11月12日(金)～11月14日(日)

会場：長浦公民館多目的室 他

来場者数：976人(1日目94人、2日目483人、3日目399人)

【展示】

No.	団体等名称	出品数等	展示作品等の内容
1	長浦小学校	51点	絵画 他
2	長浦中学校	45点	ステンドグラス 他
3	蔵波小学校	124点	絵画 他
4	蔵波中学校	23点	絵画 他
5	久保田保育所	51点	写真 他
6	桜ヶ丘幼稚園	58点	絵画 他
7	槇の実特別支援学校	41点	版画 他
8	絵画サークル悠彩・悠彩2	50点	絵画
9	袖ヶ浦俳壇	14点	俳句
10	木彫り「どんぐりの会」	18点	木彫り
11	長浦書友会	19点	書
12	チャイルドアートサークル	16点	絵画
13	サークル等紹介	5点	袖ヶ浦市レクリエーション協会、長浦太極拳サークル、ナガックス、ファミリーサポートセンター、そでがうらこども館
14	都市整備課	1点	事業紹介
15	長浦公民館	5点	主催講座紹介
16	長浦公民館	3点	避難所用パーティーション、段ボールベッド
17	フォトコンテスト『わたしのおうち時間』	14点	市民からの応募作品(写真)
合 計		538点	

【動画上映】

No.	団体等名称	動画の内容
1	カトリア袖ヶ浦グループ	活動紹介(フラダンス)
2	長浦ジュニアお琴教室	活動紹介(琴の演奏)
3	蔵波台ギターアンサンブル	活動紹介(クラシックギター合奏)
4	蔵波中学校	音楽部演奏動画
5	長浦中学校	吹奏楽部演奏動画
6	パワーキッズ	活動紹介(ダンス)
合 計		6団体

【経過】

9月15日 長浦公民館まつりの中止及び「長浦公民館作品展示会」の実施について、通知
10月13日 長浦公民館作品展示会事前説明会 ⇒ 個別に打合せを実施
10月15日 広報そでがうら記事掲載
11月 8日 準備開始 10、11日 サークル等作品搬入
11月12日～14日 長浦公民館作品展示会
11月15日～16日 片付け

【成果】

入館時の手指消毒、受付票の記入、検温の実施をすることでコロナ禍であっても、安心・安全に展示会を実施することができた。

今回、長浦地区の学校、幼稚園、保育園、特別支援学校の作品展示があった（昨年度は出展無し）ことから、昨年よりも来場者が増え、多くの人に子ども達の作品を見ていただくことができた。

また、サークル等の活動紹介を収録した動画上映やフォトコンテスト『わたしのおうち時間』を企画し、回収したアンケートからも「動画はよいアイデアです。」、「フォトコンテストに動画上映は初めて観たので新しい感じがあって良かったです。温かい感じを受けました」などの声もあり、昨年以上に展示会を盛り上げることができたと感じた。

【課題】

回収したアンケートに「あまり周知されていないことが残念でした。」との意見があり、展示会のHP、SNS等での案内方法や周知期間について、再度検討する必要があると感じた。

根形公民館サークル等発表会実施報告

開催日：令和3年11月6日（土）～11月7日（日）

会 場：根形公民館

来場者数：1,051人(1日目600人、2日目451人)

【展示】

No.	団体等名称	出品数等	展示作品等の内容
1	陶芸サークル彩の会	16点	陶芸
2	陶芸サークル垂々土	17点	陶芸
3	陶芸サークル釉	20点	陶芸
4	サークル椿	18点	陶芸
5	土喜	17点	陶芸
6	サークル窯	20点	陶芸
7	陶芸サークル土楽	32点	陶芸
8	陶芸サークル形	39点	陶芸
9	陶芸サークル陶楽	37点	陶芸
10	陶芸教室	49点	陶芸
11	サークル悠	10点	絵画
12	遊心	7点	絵画
13	サークル快心	13点	絵画
14	イーゼル	14点	絵画
15	パレット	10点	絵画
16	成人絵画教室	7点	絵画
17	花まる絵画教室	16点	絵画
18	子ども絵画教室	32点	絵画
19	写団上総	12点	写真
20	根形保育所	46点	染物等
21	根形小学校	72点	絵画、書
22	根形中学校	73点	調べ学習、書道、絵画、平面・立体作品、布絵本、エコバック ※ロビーで英語スピーチの動画を放映(11月7日(日))
23	袖ヶ浦市風保存会	15点	袖風等
24	ボーイスカウト袖ヶ浦第1団	3点	活動紹介パネル ※11月6日(土)のみ展示
25	個人	15点	絵手紙 ※ロビー展示
26	社会教育推進員	1点	オリパラに係る展示 ※11月7日(日)のみロビーで展示
	合 計	611点	

【催物等】

No.	内 容	参加者・販売数等	備 考
1	芸能音楽発表会 (11月6日(土) 多目的ホール)	222	出演者92人(タンポポ、椋若小勤、DSCシルエット、上総シニアアンサンブル、袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ)、観客130人(AM50人、PM:80人)
2	フラダンス発表 (11月6日(土) 野外ステージ)	66	出演者16人(NESUPOフラダンス レアレア)、観客50人
3	油絵体験会 (11月6日(土) 2階アトリエ)	14	講師：伊藤 景子氏

No.	内 容	参加者・販売数等	備 考
4	和太鼓演奏 (11月7日(日)多目的ホール)	54	出演者4人(和太鼓 鼓楽)、観客50人
5	カントリーダンス体験 (11月7日(日)多目的ホール)	26	講師:カントリーダンス根形
6	インドアローンボウルズ体験 (11月7日(日)多目的ホール)	41	講師:有楽楽クラブ
7	レクリエーション(ラダーゲッター他) (11月7日(日)多目的ホール)	21	講師:袖ヶ浦市レクリエーション協会
8	モルック体験(11月7日(日)中庭)	57	講師:袖ヶ浦市レクリエーション協会
9	石膏手形づくり体験会 (11月7日(日)2階アトリエ)	40	講師:千葉土建一般労働組合かずさ支部
10	テニス体験 (11月6日(土)、7日(日))	20	講師:NESUPO
11	本のリサイクル市 (11月7日(日)玄関ポーチ)	80	根形公民館図書室 ※左記数字は持ち帰り冊数(持ち帰った人数:37人)
12	消防車等記念撮影・消防服試着・消防クイズ (11月7日(日)正面玄関前広場)	40	袖ヶ浦市消防本部予防課
13	陶芸作品即売 (11月6日(土)、7日(日))	116	陶芸サークル形(11月6日(土))
14		100	陶芸サークル陶楽(11月6日(土))
15		67	陶芸サークル彩の会(11月7日(日))
16		53	陶芸サークル垂々土(11月7日(日))
17		260	根形直売会
18	ドーム菊等販売(11月6日(土))	140	個人
19	ミニ凧販売 (11月6日(土)、7日(日))	17	袖ヶ浦市凧保存会
合 計		1,434	

【経過】

- ・8月27日(金)に、根形公民館まつり第1回実行委員会議を開催。
- ・9月22日(水)付で、根形公民館まつりに係る参加報告書の取りまとめ結果及び根形公民館まつりの名称変更(根形公民館サークル等発表会に変更)を実行委員等に通知。
- ・10月上旬～中旬にかけて、根形公民館サークル等発表会第2回実行委員会議を書面で実施。
- ・11月30日(火)に、根形公民館サークル等発表会第3回実行委員会議を実施。

【成果】

- ・昨年度以上の団体等が参加、展示品の増加や催し物の実施など、各団体等の日頃の学習成果を発表する機会をつくることのできた。また、来場者と参加団体等、さらには参加団体同士が交流する機会もつくることができた(例:芸能音楽発表会に参加した団体同士がお互いの発表を観覧していた)。
- ・来場者及び参加団体から「公民館まつりは中止となったが、発表会ができて良かった」との声をいただいた。
- ・コロナ禍を踏まえ、館内への出入口を一箇所にし、かつ、来場者を総合受付で対応(※)したことで、各部屋へ安心安全に誘導できた。

※総合受付でリストバンドを配付し、受付済みの目印とした。

【課題】

- ・来場者が総合受付に集中した時に、工夫が必要と感じた(例:誘導係の増員等)。
- ・総合受付の場所が寒く、防寒対策が必要(例:シートを敷いて風を防ぐなど)。
- ・来場者駐車場(グラウンド)への進入及び退出を正門からとしたが、駐車場から移動してくる来場者の安全確保が必要と感じた(初日の反省を踏まえ、歩行者通路をPRする看板等を設置したが、より工夫が必要)。
- ・アンケートが未実施となってしまった。
- ・模擬店が無く、残念との意見があった。

平岡公民館「みんなの展示会」実施報告

開催日：令和3年11月6日(土)～11月7日(日)

会場：平岡公民館多目的ホール 他

来場者数：431人(1日目201人、2日目230人)

【展示】

No.	団体等名称	出品数等	展示作品等の内容
1	リメイク工房	64点	手工芸
2	古里の仲間たち	41点	粘土細工
3	伝統工芸保存会	6点	凧
4	平岡小学校(幽谷分校含む)	84点	絵画・工作・書写
5	平川保育所	52点	染物・神輿・絵画他
6	平岡放課後児童クラブ	54点	シールアート他
7	柊の郷	63点	絵画・ビーズアクセサリ他
8	いきいきサポート	2点	猫の人形他
9	一般参加	54点	書道・絵画・写真・樹脂粘土・切り絵・折り紙(うち1点 写真スポット)・竹細工
10	平岡公民館	150点	思い出のアルバム(ミニ写真展)・マスコットキャラクターぬり絵コンテスト・名前投票コーナー・主催講座紹介(地域人材育成講座は、避難所用パーテーション段ボールベッドの展示を含む)
11	生涯学習課	1点	念仏塚遺跡展示
合 計		571点	

【経過】

- 8月27日 「文化・スポーツまつり」実施に係る意見聴取
- 9月8日 「文化・スポーツまつり」中止と作品展示会開催の通知
- 9月28日 展示サークル打合せ会議
- 10月14日 「みんなの展示会」開催の周知
- 11月1日～5日 会場設営・展示準備
- 11月6日～7日 「みんなの展示会」開催
- 11月7日～8日 作品搬出
- 11月9日 片付け

【成果】

- ①市制施行30周年及び平岡公民館開館32周年を記念した展示を通して、コロナ禍でも地域住民同士が心のつながりや、明るさを感じられるような場を提供することができた。
 - ・平岡公民館のマスコットキャラクターを誕生させ、関連する展示等を行った結果、これをきっかけとして、平岡地区の話題づくりに役立った。
 - ・思い出のアルバム(ミニ写真展)では、開館以降、市の出来事をまとめた年表や、公民館での懐かしい活動写真を展示することにより、見ていただいた方の様子から、懐かしさと、あたたかい気持ちと呼び起こしてもらえたと思う。
 - ・写真の提供、作品の応募及びネーミング投票など、多くの方々が本展示会に関わっていただくことで、地域の皆さんと作り上げた「みんなの展示会」となった。
- ②コロナ禍で学習時間やサークル活動に制約があるにもかかわらず、登録サークル、学校、団体等に協力をいただき、多くの作品を出展していただくことができた。
- ③一般参加者の展示については、出品数は少なかったものの、切り絵やガラス工芸など、多種多様な作品を出展していただくことができた。折り紙の作品を、写真スポットとして展示するなど、工夫のある作品もあった。
- ④昨年より1日少ない開催期間であったが、来館者数は去年を上回り、多くの人に見てもらえたことができた。

【課題】

- 文化・スポーツまつりを中止し、「みんなの展示会」をやることに決定した時期が遅くなってしまったことから、一般作品の募集期間が短くなってしまった。今後は、地域の皆さんに多く出品していただけるよう、日頃から地域の方々の特技等の発掘に努め、次回に備えたい。
- ① 作品の良さを引き立てることができるよう、展示方法を検討・工夫していく必要がある。
 - ② 作品や出展者を紹介した一覧表を作成するなどして、展示会の全体像を入場者へ知らせると、より理解されると思う。

報告（１）令和４年袖ヶ浦市成人式の取組状況について

令和４年袖ヶ浦市成人式開催要項

- 1 趣 旨 成人となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます国民の祝日にあたり、本市の新成人がより豊かな人生を築くための記念行事とする。
- 2 目 標 生まれ育った郷土に感謝し、社会の一員として力強く生きる気持ちを持つ。
- 3 日 時 令和４年１月９日（日）
午前１０時３０分から（昭和、長浦、根形、平川地区）
午後 １時３０分から（蔵波地区）
- 4 主 催 袖ヶ浦市、袖ヶ浦市教育委員会、袖ヶ浦市成人式各地区実行委員会
- 5 対 象
 - (１) 平成１３年４月２日から平成１４年４月１日までの間に生まれ、市内に住民登録されている者。
 - (２) 平成１３年４月２日から平成１４年４月１日までの間に生まれ、袖ヶ浦市内小学校または中学校を卒業し、他市町村に住民登録を移している者で出席を希望する者。
- 6 会 場

昭和地区 市民会館 大ホール	計	177名	男	101名	女	76名	
長浦地区 長浦中学校 体育館	計	102名	男	55名	女	47名	
蔵波地区 蔵波中学校 体育館	計	153名	男	63名	女	90名	
根形地区 根形公民館 多目的ホール	計	46名	男	23名	女	23名	
平川地区 平川公民館 体育室	計	96名	男	53名	女	43名	
令和３年１月５日現在		合計	574名	男	295名	女	279名
- 7 内 容 記念式典および記念行事
(式次第) 進行
 - (１) 開式のことば
 - (２) 国歌斉唱（CD等による視聴）
 - (３) 主催者挨拶（市長、副市長、教育長、総務部長）
 - (４) 来賓祝辞（県議会議員、市議会代表）
(来賓紹介、祝電披露)
 - (５) 新成人者代表挨拶（新成人者代表）
 - (６) 閉式のことば(記念行事) 記念撮影他

8 新型コロナウイルス感染症対策

下記「令和4年袖ヶ浦市成人式における新型コロナウイルス感染症対策」に基づいた対策を講じる。

(参考)

令和4年袖ヶ浦市成人式における新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止及び、新成人等が安心して参加できる成人式とするため、下記のとおり感染対策を講じるものとする。

なお、対策の策定にあたっては、「袖ヶ浦市社会教育機関が主催するイベント等のガイドライン」（以下、「ガイドライン」という）に基づき、ガイドラインに記載のない事項を追加した。

記

1 基本的な考え方

以下の考えに基づき、成人式に参加するすべての者が協力して、新型コロナウイルス感染症対策を講じるものとする。

- (1) 参加者、主催者など来場者の体調確認【2-(3)-①】¹
- (2) 三つの密の回避【2-(1)】
- (3) マスクの着用及び手指消毒の徹底【2-(2)-②、③】

2 基本的な対策

(1) 参加者、主催者など来場者の体調確認

- ① 開催案内と併せて、体調確認の項目を記載した受付票を事前に配付し、成人式当日、受付に提出する。
- ② 記載項目は、氏名、電話番号、式典当日の体温、体調（咳、のどの痛み、嘔吐、倦怠感、味覚障害等）、2週間以内の海外渡航の有無とする。【2-(3)-①】
- ③ 式典会場の入口で検温を行う。【2-(2)-①】

¹ 【】表記はガイドラインの記載個所をあらわす。

(2) 三つの密の回避

- ・ 密閉空間（換気が悪く密閉している空間）の回避
 - ・ 会場内（受付、会場、来賓控室等）の空調設備を常に稼働させる。【4-(1)-②】
- ① 密集場所（多くの人々が密集している場所）の回避
- ア) 入場
 - ・ 検温及び手指消毒を行う。【2-(2)-①、③】
 - ・ 待機列には、1 m以上の立ち位置を表示する。
 - ・ 検温及び手指消毒から受付までの流れを円滑にするため、動線の表示及び誘導を行う。
 - イ) 受付
 - ・ 入場から受付までの間で、人が錯綜しない動線を確保する。
 - ・ 待機列には、1 m以上の立ち位置を表示する。
 - ・ 誘導係を配置し、受付を終了した者に対して会場への誘導を行うほか、密接、密集する場面を回避するための声掛けを行う。
 - ウ) ステージ（来賓・主催者席等）
 - ・ 来賓席及び主催者席、講演台等は、対人距離を1 m以上保つように配置する。
【4-(3)-②】
 - エ) 客席（新成人、保護者席等）
 - ・ 発表者及び司会者から客席までの距離は2 m以上を確保する。【4-(3)-出演者①】
 - ・ 客席は、前後左右1 m以上を確保する。【4-(3)-③】
 - ・ 時間差による退場とし、式典の前後にアナウンスを行う。【4-(3)-②】
 - オ) 主催者及び来賓控室
 - ・ 1 m以上の対人距離を保ち、対面とならないよう互い違いの席の配置とする。
 - カ) トイレ等
 - ・ ドアノブなどの、多くの人々が利用、触れる設備は、定期的に消毒を行う。【2-(2)-④】
 - ・ トイレなどの人の密集が発生する場所には、1 m以上の立ち位置を表示する。また、必要に応じてスタッフによる誘導を行う。
- ② 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる場面）の回避
- ・ 国歌斉唱は行わず、CD等の音源により行う。
 - ・ 誘導による声掛けなど、大きな発声が必要な場合は、拡声器又は館内放送によ

り行う。

- ・ 受付等では、マスクに加え、必要に応じてフェイスシールドの着用やパーティションを設置する。

(3) マスクの着用及び手指消毒の徹底

- ① マスクを着用していない者の入場は認めない。ただし、5歳以下の子どもは未着用を可とする。【2-(2)-②】
- ② 手指消毒は入場時に行うことを徹底する。

3 その他

(1) 入場の制限

式典の当日に、新型コロナウイルス感染症等の感染症の罹患者、37.5℃以上の発熱のある者、式典の関係者以外の者（施設管理を行う者を除く）の入場を制限する。【2-(2)-①】

① 新成人の入場の制限

- ・ 緊急事態宣言の発令及びまん延防止等重点措置対策地域に指定され、県からの要請により県境を越えた移動が制限された場合、県外からの参加を制限することもある。

② 新成人以外の入場の制限

- ・ 会場の定員を超える入場は行わない。【4-(3)-観客①】

(2) 式典の中止及び延期の判断について

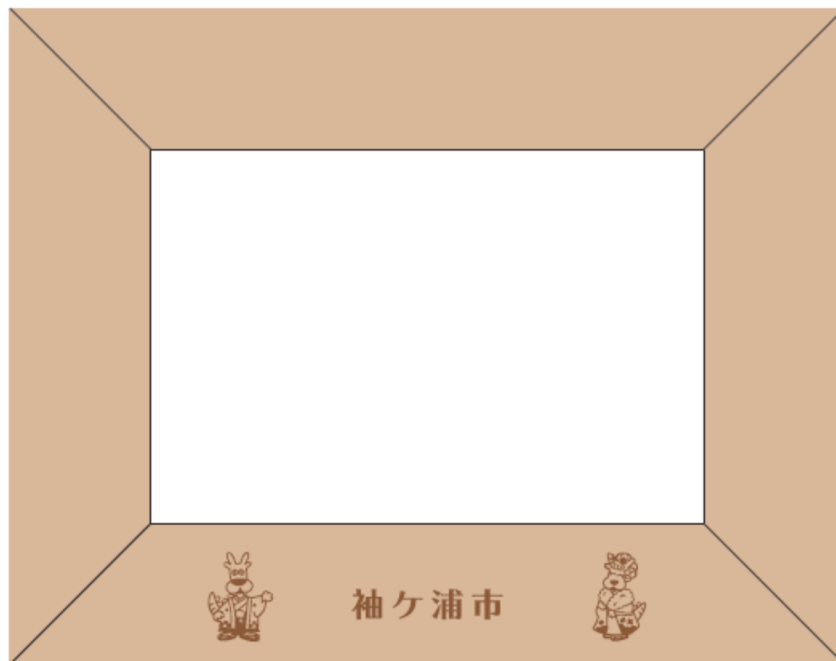
市内及び近隣市等において、新型コロナウイルス感染症の感染者数が著しく増加し、君津圏域の医療体制がひっ迫する状況となった場合は、市長及び副市長に判断を仰ぐものとする。

(3) 記念行事

ガイドライン及び本対策の範囲内で行う。

記念品

ラバーウッドフォトスタンド



君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会・君津地方公民館連絡協議会 令和3年度合同研修会 開催要項

1 趣 旨

現在、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、私たちはマスクの着用や3つの密（密閉・密集・密接）が当たり前になるなど、生活様式が様変わりしました。

また、公民館にとっても、新しい生活様式により講座の運営や地域との関わりも変化しています。

今回、コロナ禍における社会教育実践事例をとおり、公民館の存在意義を再考する機会とします。さらに、コロナ禍にあっても、持続的、かつ、効果的な学びを地域に提供するといった、今後、必要とされる公民館のあり方も学びます。

2 日時及び会場

令和4年1月18日（火）14：00～16：15

富津市富津公民館 1階ホール

（富津市新井932-34 TEL：0439-87-8381）

3 テーマ

コロナ禍を生き抜く社会教育！

～温故知新による公民館のあり方～

4 講 師

（1）ファシリテーター

NPO教育支援協会

代表理事 吉田 博彦 氏

（2）登壇者

①東京大学大学院教育学研究科

教授 牧野 篤 氏

②公益社団法人全国公民館連合会

事務局次長 村上 英己 氏

③文部科学省総合教育政策局地域学習推進課

課長補佐 田中 勉 氏

④君津地方公民館連絡協議会

副会長 水越 学 氏

5 対象者及び定員

木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市の公民館運営審議会委員ならびに公民館職員、市原市公民館職員 100名程度

6 日 程

13：30 受付開始

14：00 開会行事

14：10 座談会その①

テーマ：コロナ禍における公民館の状況や社会教育実践事例 他

15：00 休憩

15：10 座談会その②

テーマ：今後の公民館について 他

16:00 総評

16:15 閉会

7 申込方法

(1) 公民館運営審議会委員

各市委員は、令和4年1月5日(水)までに下記記載の各市君公運審連事務局へ出欠席を連絡。各市事務局は、令和4年1月6日(木)までに君公運審連事務局へ参加者名簿を送信。

- ・木更津市：綱島 利明（中央公民館 TEL：0438-25-4581）
- ・君津市（君津地区）：唐鎌 ゆう子（君津中央公民館 TEL：0439-50-3980）
- ・君津市（小糸・清和地区）：笹本 和男（清和公民館 TEL：0439-37-2195）
- ・君津市（小櫃・上総地区）：綿引 知子（上総公民館 TEL：0439-27-3181）
- ・富津市：渡辺 早苗（中央公民館 TEL：0439-65-2251）
- ・袖ヶ浦市：三沢 徹（市民会館 TEL：0438-62-3135）

(2) 公民館職員

各市公民館は、令和4年1月5日(水)までに下記各市君公連事務局等へ出欠席を連絡。各市事務局等は、令和4年1月6日(木)までに君公連事務局へ参加者名簿を送信。

- ・木更津市：榎本 彰（桜井公民館 TEL：0438-30-7311）
- ・君津市：唐鎌 ゆう子（君津中央公民館 TEL：0439-50-3980）
- ・富津市：岩田 和久（市民会館 TEL：0439-67-3112）
- ・袖ヶ浦市：木村 卓郎（根形公民館 TEL：0438-62-6161）
- ・市原市：中村 元（生涯学習課 TEL：0436-23-9850）

8 その他

- ・会場が休館になっていない限り、研修会を開催する。
なお、中止または延期する場合は、各市事務局等をとおり参加者へ通知する。
- ・オンラインでの視聴を希望する場合は、Zoomでの対応とする。
（申込書の備考に「Zoomによる視聴希望」と記載する。）
ただし、状況によって対応に変更が生じる場合がある。
- ・参加申込状況によって、参加者を調整する。その場合は、各市事務局等をとおりして通知する。
- ・研修会の受付時に検温を行う。
- ・37.5℃以上の熱や風邪等の症状がある場合は、参加を控える。
- ・参加にあたっては、マスクを着用する。

9 問い合わせ先

君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会事務局

木更津市中央公民館 綱島

TEL：0438-25-4581

FAX：0438-25-4582

E-mail：chuo-k@city.Kisarazu.lg.jp

袖ヶ浦市市制施行30周年記念事業

第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会 要項

1. 趣旨

少子高齢化・都市化・情報化が進み、地域や人どうしの結びつきが希薄になりつつある昨今、以前のように他者と深く関わりながら生きていくことは、より困難になりつつあります。

流動化と孤立化に代表される社会変化の中では個人のニーズが重視される反面、つながり関わる中で生まれる“絆”は、人生をより豊かで生きがいのあるものに変えていく力を持っています。

袖ヶ浦市では、市内にある社会教育関係機関、団体、そして個人が緊密につながりあい、支えあいながら幅広く学習機会を提供しあうことで、人々が、いつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に活かされるような地域社会を目指しています。

このような中、生涯を通して学習することの意義について市民の理解を一層深めるとともに、学習意欲の向上と学習活動への参加の促進を図ります。

2. 大会テーマ

「学び つながり 支えあうまち そでがうら」

3. 主催 袖ヶ浦市社会教育委員 袖ヶ浦市教育委員会

4. 主管 袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員会

5. 期日 令和4年2月12日（土）

6. 会場 袖ヶ浦市民会館 大ホール

7. 日程 12：30～13：00 受付

13：00～14：10 【第1部】

- (1) 開会のことば（袖ヶ浦市社会教育委員委員長）
- (2) 生涯学習奨励賞授与・市長あいさつ
- (3) 社会教育功労感謝状贈呈・教育長あいさつ
- (4) 青少年育成者感謝状贈呈
- (5) 来賓祝辞（県議会議員・市議会議長）

～休憩・換気～

14：30～16：00 【第2部】

(6) 記念講演

（第40期・第2回市民三学大学講座）

演題：「生きる力 引き算の縁と足し算の縁」

講師：笠井 信輔（フリーアナウンサー）

(7) 閉会のことば（袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員長）

袖教生第2301号

令和3年12月14日

袖ヶ浦市公民館運営審議会
稲毛 博夫 様

袖ヶ浦市社会教育委員会
委員長 田中 雪夫



袖ヶ浦市教育委員会
教育長 御園 朋夫



第37回袖ヶ浦市生涯学習推進大会感謝状贈呈候補者選考会の開催
について（通知）

師走の候、貴台におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本市生涯学習の推進につきまして、格別なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のことにつきまして、下記のとおり開催いたします。時節柄、ご多用中とは存じますが、ご出席くださいますようお願いいたします。

記

1. 開催日時 令和4年1月11日（火） 午後5時30分～
2. 開催場所 袖ヶ浦市役所 旧館3階中会議室
3. その他 贈呈候補者の資料につきましては、会議当日に配付いたします。

連絡先 教育委員会生涯学習課
担当：小川 TEL62-3743